



ひととせ

男女共同参画通信 No.3

知らないことをのぞいてみよう！

世界のジェンダー・ギャップ指数（GGI）

世界経済フォーラムは女性と男性の格差を図るジェンダー・ギャップ指数を 2006 年から毎年発表しています。この指数は、「経済」「教育」「健康」「政治」の 4 つの分野の 14 の指標からなり、0 が完全不平等、1 が完全平等を意味しています。

分野名	日本の順位	スコア	平均値
経済活動の参加と機会	115	0.598	0.582
労働力の男女比	79	0.814	0.661
類似の労働における賃金の男女格差	67	0.672	0.613
推定勤労所得の男女比	108	0.541	0.499
管理的職業従事者の男女比	131	0.174	0.356
専門・技術職の男女比	110	0.680	0.756
教育	91	0.983	0.954
識字率の男女比	1	1.000	0.899
初等教育就学率の男女比	1	1.000	0.757
中等教育就学率の男女比	128	0.953	0.954
高等教育就学率の男女比	108	0.952	0.931
健康と生存	40	0.979	0.958
出生時の男女比	1	0.944	0.925
平均寿命の男女比	59	1.059	1.034
政治的エンパワーメント	144	0.049	0.239
国会議員の男女比	135	0.112	0.298
閣僚の男女比	139	0.056	0.255
国家元首の在任年数の男女比（直近50年）	73	0.000	0.190

順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.877
2	ノルウェー	0.842
3	フィンランド	0.832
4	スウェーデン	0.820
5	ニカラグア	0.804
6	ニュージーランド	0.799
7	アイルランド	0.798
8	スペイン	0.795
9	ルワンダ	0.791
10	ドイツ	0.787

⋮

121	日本	0.652
-----	----	-------

日本は 153 か国中、121 位となっています。日本の順位が低いのは「経済分野」と「政治分野」の男女格差が大きいことが主要となっています。

出所：世界経済フォーラム

人権啓発課では 5 年に 1 度、『男女共同参画に関する市民意識調査』を行っています。直近では平成 28 年度に 2,000 人の市民（20 歳以上 74 歳未満の男女）と、中学生（市内 6 中学校の中学校 3 年生）を対象に調査を行いました。

男女の平等について、「家庭生活」「職場」「学校教育の場」「政治の場」「法律や制度の上」「社会通念・習慣・しきたり等」「地域（校区）」「玉名市」の 8 つの分野で調査したところ、平等感が最も高いのは「学校教育の場」59.2%でした。次いで「家庭生活」42.2%、「法律や制度の上」36.7%、「職場」36.5%、「地域（校区）」35.7%、「玉名市」31.8%、「政治の場」19.1%、「社会通念・習慣・しきたり等」15.3%の順位です。

また、男性優遇感が高いのは「社会通念・習慣・しきたり等」で、「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」という回答を合わせると 71.0%（16.8%+54.2%）。女性優遇感が最も高いのは「法律や制度の上」で、「女性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば女性の方が優遇されている」を合わせて 8.5%（1.0%+7.5%）という結果でした。中学校 3 年生への調査でも、平等感が最も高いのは「学校の中」65.9%と、同様の結果が出ています。次いで「家庭生活」62.4%、「地域（校区）」55.4%、「玉名市」50.5%、「法律や制度の上」43.5%、「習慣・しきたり等」38.2%、「仕事の上」22.8%、「政治の中」21.3%の順で、中学生の身近にないものについては「わからない」の回答が多くみられました。

次回調査は令和 3 年度に行う予定です。この 5 年間という歳月の中で市民の皆さまの意識や社会でどのような変化があったのか。性別による不平等さが以前よりも少なくなるよう、実現に向けて啓発活動に取り組んでいきます。



『ジェンダー』（社会的・文化的に形成された性別）

生まれつきの生物学的性別を「セックス」というのに対して、社会通念や慣習の中で、社会によって作り上げられた「男性像」「女性像」をさす言葉です。「社会的性別（ジェンダー）の視点」とは、社会的性別が性による差別や性別による固定的役割分担、偏見等につながっている場合があります、これらが社会的に作られたものであることを意識してこうとするもの。

9月17日、18日の2日間、尚絅大学現代文化学部3年生が

人権啓発課ヘインターンシップに！

◇大学で学んでいること◇

4つの分野（文芸文化、情報メディア文化、日本・東アジア社会文化、観光文化）の中で、興味のあることを専門的に学ぶことができ、私は日本・東アジア社会文化を専攻しています。日本の伝統文化やアジア圏の文化、国際関係などを学んでおり、授業での生け花体験が印象に残っています。

◇玉名市役所ヘインターンシップに来た理由◇

地元のために働きたいと、公務員の仕事に興味を持ったことがきっかけです。市民の方々の生活を支えるために行っている業務を、このインターンシップを通じて詳しく知り、勉強したいと思いました。

また、「玉名市総合計画」にある、人と文化を育む地域づくりの内容が、授業で学んでいることと重なり、興味を持っています。

◇あなたから見た玉名市（市役所）は◇

授業で玉名市の文化を調べる機会があり、温泉や夏目漱石ゆかりの地である草枕のことは知っていましたが、文化財があることを初めて知りました。玉名市は自然が豊かで住みやすい環境であり、魅力がたくさんあるところだと感じています。

◇あなたから見た男女共同参画◇

「男女共同参画社会」という言葉を聞いたことはあっても、学校では男女混合であり、家では父も家事を手伝ったりと、日常生活の中でほとんど意識することはありませんでした。今回のインターンシップで学んだことにより、男女関係なく平等に暮らすことは大切であり、そういった社会が実現できればいいなと思いました。

◇将来、どのような大人になりたいか◇

仕事をするうえで、信頼関係は大切なことだと思うので、上司から仕事を任せられ、後輩からも慕われるような人になりたいです。人から信頼される人になることが、私の理想の将来像です。

◇人権啓発課での2日間の感想（市役所の感想）◇

アルバイトの経験がなく、今回、初めての経験となりました。特に1日目は緊張と不安でいっぱいでしたが、職員の方々がどのような仕事を行っているかを自分の目で実際に見ることができ、貴重な経験と勉強になりました。

このインターンシップで学んだことを、これからの就職活動に活かしていきたいです。



◇ 粘土創作教室 ◇

日時：令和2年11月13日（金曜日）

10:00～12:00まで

場所：伊倉ふれあいセンター 大研修室

講師：永田 禮三さん（木の葉猿蓑元）

参加費：1,500円（材料代として）

定員：15名（先着順、定員になり次第終了）

※当日は検温、マスク着用をお願いします。また、汚れてもいい服装でお越しください。

主催：伊倉ふれあいセンター 共催：人権啓発課

◇ かんたんストレッチ講座 ◇

日時：令和2年11月14日（土曜日）

10:00～12:00まで

場所：伊倉ふれあいセンター 大研修室

講師：松村 純子さん

（レクリエーションインストラクター、看護師）

参加費：無料（タオルと飲み物は各自で持参ください。）

定員：15名（先着順、定員になり次第終了）

※当日は検温、マスク着用をお願いします。また、動きやすい服装でお越しください。

主催：人権啓発課 共催：伊倉ふれあいセンター

お知らせ

電話、メール、FAXで(1)氏名（ふりがな）、(2)住所、(3)年齢、(4)電話番号を明記の上、令和2年10月29日（木）から11月6日（金）（かんたんストレッチ講座は9日（月）までに人権啓発課 男女共同参画係へお申込みください。

その他、詳しい情報は玉名市のホームページで検索しご覧ください。（<http://www.city.tamana.lg.jp/>）

※6か月から未就学前までの子どもの無料託児（要予約）もあります。講座の申込みと同時に申込みをしてください。

発行：令和2年10月

発行者：〒865-8501 玉名市岩崎163番地

玉名市役所 人権啓発課 男女共同参画係

MAIL：jinken@city.tamana.lg.jp

TEL：0968-75-1119 FAX：0968-75-1166

※イラストの無断転載・複製禁止

（編集後記）

10月1日より性犯罪・性暴力被害者のための全国共通短縮番号が始まり、発信場所から最寄りのワンストップ支援センターに繋がります。

『#8891』はやくワンストップで覚えておきましょう（未）

